

氏名： 藤田 賀子

実施国： ドミニカ共和国

協力活動・調査研究・海外での研修

(1) 計画通りに実施されましたか？運営面・経理面での変更点はありましたか？

2010 年 4 月 25 日～6 月 11 日ドミニカ共和国において調査を実施。

元活動場所(ドミニカリハビリテーション協会)の全面的協力を得られ、アンケートを実施するための支部へのコンタクトや同僚のサポートを得られたため、計画通りに遂行することができた。

(2) 実施の結果（良かった点、反省点を含めて）

活動場所の予定(研修会や祭日)のために、支部(地方)へ訪問できる日が予定していた日程よりも限られてしまい、帰国前日まで支部へ出かけていた。そのため、ギリギリまで支部訪問の依頼や調整など同僚の手間をかけてしまった。

リハビリセンターの管理部や教育担当者が私の研究について興味を持ってくれた。アンケートのまとめを提出してきたが、報告書ができたなら翻訳してセンターに送付することを約束した。



(3) 異国の参加者同士または本人が相互理解を深めたと確信できた場面は？

または実施事業に対する一般の反響は？「協力活動」「調査研究」「海外での研修」

今回の調査では JICA の後ろ盾がないという心配が強かったのだが、カウンターパートや友人たちが生活面や安全に関してサポートしてくれたのを実感でき、より深い信頼関係が構築できたと感じた。

リハビリセンターで行ったアンケートに関しても、同僚たちが患者さんへ協力の依頼をしてくれたり、補足説明をしてくれたので、ほとんどの人が拒否なく行ってくれた。